

食いしん防災コミュニティ部会がいく！



(第12回 2019年5月)



我々にとってもっとも身近な災害といえば、それは家庭内紛争ではないでしょうか。親子・兄弟・夫婦・嫁と姑などの間にひとたび戦闘（あるいは冷戦）が勃発するや、家庭内にはいやーな空気がたちこめ、息苦しいミニ地獄と化すのです。

筆者がかつて聞いた話に、「夫婦喧嘩の一番の原因は、子育てをめぐる意見の相違である」というのがあり、「わが奥様の子育てに不満を覚えたとしても、決して口にすまい」と決意したもんです。だからといって家庭の平和が保たれたかといえば……おっと、話がヤバイ方向にそれそうになった。

とにかく夫婦間・親子間に波風が立たぬよう、
筆者は懸命になって家庭内の防災に努めているのであります。



さて私事ですが、この春うちの子は進学して新しい学校に通うようになりました。そこで担任の先生に手紙を書くことに。「内容は何でもいい」ということなのですが、さすがにアホなことは書けません。しかしわが子が新しいクラスになじめないと、また家庭内紛争の種になりかねない。

そこで筆者は必死に知恵を絞り、わが子の学園生活をより良いものにするため、担任宛ての手紙を書いたのです。以下にその全文を掲載します。（個人情報に触れる部分のみ書き直し、一部を太字にした他は、イラストも含めすべて原文のまま）

〇〇先生、子どもがお世話になるにあたりまして、一言ご挨拶をさせていただきます。

完璧な人間はいないと申しますが、うちの子は控えめに言っても完璧からは程遠い未完成な存在です。さほど多いとはいえない美点は、本人の努力によって培われたものでしょうが、欠点は親の真似をしたものと思われま。従いまして、親が教育的指導をしようとしても、説得力のないのが実状です。

これまでは、まだ子どもなんだから至らぬところがあって当然、と甘く考えていたのですが、そろそろ人として成長してもらわねばと焦る毎日です。

御校の指導方針を拝読させていただきますと、これこそまさに私ども欠陥親が望んでいる内容ではありませんか！とりわけ「ルールを守る」「メリハリをつける」などは、私どもが（自分のことは棚に上げて）子に身につけてほしいと願っていること。

どうか先生！うちの子をまっとうな社会人に育ててやってください！少々おかしい言動をするくらいは目を瞑りますので、ルールや約束を守って頑張れる人間にしてください。他には何も望みませんが、あわよくば成績優秀でスポーツ万能、芸術性に秀でて万人に慕われる人格者にしていただけたら幸い

です。

なおこのような手紙を出したことがうちの子にバレますと、金属バットを振り回して暴れるかもしれませんので、くれぐれもご内聞に願います。

先生の呆れ顔が目浮かぶようです。バカ親とお思いでしょうが、なにとぞ子どもをよろしく願います。



ところで、先月には漫画界の巨人2人が相次いで世を去った。モンキー・パンチと小池一夫である。「ルパン三世」には様々な思い出がある筆者、追悼特集はいずれ頁を改めて。

TOPICS



☆子育て支援PJとのコラボ企画始動 気になる中身は……

まちカフェをはじめ、様々な他団体とコラボを繰り広げる食いしん防災コミュニティ部会。今年度は同じまち協の子育て支援プロジェクトからのお誘いを受けて、会議に参加してきました。

まだ詳しい内容は明かせませんが、「子どもたちに楽しみながら新たなことを学べる体験をしてもらう」というコンセプトのもと、オモシロ企画が目白押し！その中の1つが、われらが食いしん防とのコラボ「防災〇〇（まだナイショ）」が上がっているのです。



この日の会議には、湖東地区内にある小・中学校の校長先生や地域コーディネーターも参加し、意見交換でおいおいに盛り上がりました。

「いずれ近いうちに、企画の全貌を明らかにできる日も来よう。期待してお待ちいただきたい、フッフッフ」とプロジェクト長の澤居寛明さんはさわやかな笑顔で語っておられました。

☆ついにこと防があその組織に加盟……

以前にもお伝えした「災害支援市民ネットワークしが」に、湖東地区防災ネットワークが加盟しました。



4月24日に県内某所で開かれた「市民ネットワークしが」の総会に食いしん防は潜入、じゃなかった出席し、その場で加盟届の書類を提出し、満場の拍手（全部で20人弱だったけど……）と笑い（なんで？）で迎えられました。



この団体は、2011年に起こった東日本大震災を機に、災害時における滋賀県内の支援活動のネットワーク作りを目的として、2013年に設立された。以降、災害ボランティア養成講座や様々な研究会（研修）を行い、あわせて各種団体間の交流や情報交換も行っている。

これってまさに、われらがこと防の設立趣旨と重なるじゃないですか！ この日も総会後の交流会において、県内のあちこちから参加した防災関係者の皆さんと、親交を温めたのでした。中でも石部南まち協が行っている防災訓練は素晴らしく、ぜひ見学に行かせてもらおうと思った食いしん防でした。

今後の活動予定

- 5月19日 大清水町防災出前講座
- 6月上旬 湖東地区防災ネットワーク 全体会議
- 8月ごろ？ 子育て支援PJとのナゾのコラボ企画



勝手にQ&Aコーナー



- Q：子育て支援PJと何をコラボするのか、もったいぶらずに教えてください。
A：仕方ないなあ。他の人には絶対言っちゃダメですからね。防災キャンプです。

- Q：あんな手紙を本当にお子さんの担任に出したのですか？ 正気を疑います。
A：これでいいのだ！

楽しい質問、お待ちしております！

